



春校だより 10月号

令和元年 10月31日
静岡県立天竜高等学校春野校舎

◇ 副校長あいさつ ◇

部活のピンチ、それでも受け継がれる大切なこと

小林孝誌

生徒数の少なくなった春野校舎には現在、吹奏楽、郷土芸能、ボランティア、ソフトテニス、卓球の5部活しかありません。しかも、最近では新入生がなかなか入ってくれず、運動部は存続の危機を迎えています。

原因の一つは、地元からの入学生が少なくなり、遠距離からバスで通う生徒が多くなったことです。土曜に練習のある運動部が敬遠されたり、全員が運動部であった地元の子と事情が違うからです。これまで春野校舎の運動部や生徒会活動は地元の元気な子たちにより支えられてきました。やはり高校の部活はその学校の魅力の大きな要素です。生徒が減って部活も減れば、また入学したい生徒も減ってしまう負の循環になってしまいます。今後何とか地元からもっと入学してもらえるように学校をあげて努力していきますが、地域の皆様からもいろいろな面からのご支援ご協力をぜひお願いいたします。

一方、文化部はそれぞれ特色のある活動を活発に行っています。最近では、吹奏楽部と郷土芸能部が浜松市主催の山間地を盛り上げる行事「山フェス」に初めて招かれました。山間地の高校生代表としてステージで演奏し、大好評でした。従来より、両部は春野地域の様々な場面で演奏を披露してきました。小中音楽発表会、中学文化祭、芸能発表会、産業まつり等です。ボランティア部も駅伝等地域の行事のお手伝いをしています。

吹奏楽部はこの他、毎月老人ホームを訪れて演奏しています。お年寄り向きに演歌を練習して披露し、毎回大変喜ばれています。ボランティア部も毎月、一人暮らしのお年寄りにお弁当を配布する事業に参加し、包み紙を作成しています。毎回、季節を表す絵を考え一つ一つ心を込めて色を塗っています。春野地域のお年寄りに向けての両部のこの活動は、吹奏楽部が8年目、ボランティア部では実に26年目を迎えています。生徒たちは特別なことだとは思わずに、先輩から受け継いだ部の通常活動として取り組んできました。

これらの部活の長年にわたる取り組みに対して、このほど静岡県青少年育成会議、静岡県公立高等学校PTA連合会から善行賞をいただけることになりました。春野校舎の部活は確かに少なくなりましたが、生徒たちは今日も地域に貢献することを普通のこととして活動に取り組んでいます。こんな生徒たちに受け継がれた優しさが、これからも春野地域の皆様に届き続けますように。

◇ 体育大会 ◇ 10月2日(水)

まだ夏の暑さが残る秋の1日、秋葉の苑の皆さん、犬居幼稚園の園児さん、犬居小学校の1・2年生の皆さんをお迎えして、体育大会を行いました。



11HR 赤石幹太さん「僕はリレーのメンバーに選ばれてとても緊張しました。ラストは体力がなくなって、先輩たちに大きく差をつけ

られてしまいました。もし来年もメンバーに選ばれたら、200mをスピードを落とさずに全力で走り切る体力をつけたいと思いました。」21HR 井堀壱翔さん「今回のリレーは何ととっても元陸上部のリレー戦略が光る場面があり、仲間の新しい発見など知らなかったことを知る良い

きっかけにもなりました。来年は最上級生としていろいろな場面で後輩たちを引っ張っていかなければと思いました。」

22HR 鈴木伸哉さん「クラス代表としてクラス旗を持って入場行進の先頭に立ちました。緊張しましたが、とてもいい経験になりました。みんなで協力して一つ一つの競技をやれて、クラスの団結力も高まりました。」31HR 鈴木悠大さん「今回の体育大会は高校生活最後だったので、練習の時からこれまで以上に頑張っていました。そして、みんなと協力したおかげで優勝することができ、とても良い思い出ができてよかったです。」



※春野校舎ホームページに「体育大会写真特集号」を掲載しています。そちらも併せてご覧ください。

◇ 2年生修学旅行 in 沖縄 ◇ 10月15日(火)～18日(金)

[1日目 春野校舎→静岡空港→那覇空港→首里城→ビュッフェカラカラ(夕食)→ホテル]

〔2日目 ホテル→平和の礎→轟壕→ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館→おき



なわワールド（昼食・エイサー鑑賞）→ライブハウス
島唄→那覇市内グループ研修（夕食含む）→ホテル〕

〔3日目 ホテル→体験学習（恩納村）→道の駅許田

（昼食）→古宇利大橋→今帰仁城跡→美ら海水族館→ホテル〕

〔4日目 ホテル→佐喜眞美術館・普天間飛行場（米軍基地）→
那覇空港→静岡空港→春野校舎〕

21HR 田邊聖翔さん「最初はあまり乗り気ではなかったのですが、行っ
てみたら楽しかったのよかったです。修学旅行を終えたみんなを見

て、『みんな大人になったな』と思います。自分も大人になった？と思います。これからどんな大きな
壁にぶつかっても、乗り越えてどんどん成長していきます。」22HR 加藤海輝さん「自分たちが今回行っ
たガマは地下水が流れていました。どんな思いで過ごしていたのでしょうか。もし自分がその場にいたら、苦しい早く終わっ
てほしいと思ったでしょう。現地の人と同じ気持ちではなかったでしょうか。おきなわワールドで見たエイサーのシーサーをモ
デルとした獅子舞はすごい迫力で男性だと思っていたら、女性がやっていたので驚きました。」

※春野校舎ホームページに「修学旅行写真特集号」を掲載しています。そちらも併せてご覧ください。

◇ 1・3年生遠足◇ 10月18日（金）1年：東山動植物園 3年：ナガシマスパーランド



あいにくの雨模様となってしまいましたが、それぞれ
秋の1日を校外で楽しんできました。

11HR 北嶋遼也さん「僕は足を痛めていたため、菊池君と陸君
が押してくれる車椅子で園内を移動しました。雨も降ってきま
したが、二人が傘を差しながら交代で車椅子を押してくれて、友
達の優しさに改めて触れることができ、とてもよい1日になりまし

た。」31HR 市川桃花さん「私は絶叫系の乗り物が得意ではなく、最初乗る前はすごく怖くて心臓が
ばくばくでしたが、乗ったら叫びながらも楽しむことができました。みんなとたくさん笑ってたくさん叫ん
で本当にいい一日になりました。」



【郷土芸能部・吹奏楽部の活躍】

10月19日・20日の両日、浜松城公園にて
「ザ・山フェス」という浜松市の中山間地の魅力を
体験できるイベントが開催されました。

本校舎からは郷土芸能部と吹奏楽部が19日（土）
にステージで演奏を行いました。雨の中での演奏に
なりましたが、たくさんのお客様が足を止めて演奏
を聴いてくれました。特にコラボ曲「まつり」で
は、手拍子と一緒に盛り上がりました。



11月・12月の行事予定

〔11月〕

6日（水）春老連の方たちと触れ合う会
（1年）

15日（金）マラソン大会（於：エコパ）

〔12月〕

3日（火）～5日（木）期末試験

6日（金）進路ガイダンス（1、2年）

16日（月）春野中との交流授業（1年）

19日（木）球技大会

20日（金）終業式

23日（月）～25日（水）冬期補習

28日（土）～1月5日（日）閉庁



内容についてのお問い合わせは、

〒437-0625 浜松市天竜区春野町堀之内 284 ☎053-985-0306 天竜高校春野校舎内 総務・図書課 までお願いします。

※カラー版「春校だより」は天竜高校春野校舎 HP で！

天竜春野校舎

検索